

交通安全だより

No. 244

2023, 1

輸業 新潟県交通安全協会

(新潟県交通安全活動推進センター) 新潟市中央区新光町5番地4 TEL (025) 285-3755

新潟県交通安全協会



明けましておめでとうございます。



新年のご挨拶

公益財団法人新潟県交通安全協会 会長 小 林 宏 一

明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお 迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、皆様には、平素から各地域における交通安全活動に多大なるご尽力をいただくとともに、当協会の運営や事業活動に深いご理解とご支援をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

さて、本県の交通事故による死者数につきましては、一昨年、戦後の昭和21年以降、最少となる47人を記録したところですが、昨年は増加に転じてしまいました。

様々な対策を講じているものの、今なお尊い 命が交通事故により失われており、また、悲惨 な痛ましい事故も発生しております。

そして、この交通事故は私どもの日常生活の

身近なところで発生しており、私どもの安全安心を脅かす最大の災いと言っても過言ではありません。

当協会では、この悲惨な交通事故を1件でも減少させるため、本年も引き続き県、県警察をはじめ各地区交通安全協会、関係機関・団体の皆様との連携を深めながら、高齢者の交通事故防止対策への取り組みをより一層強化するとともに、交通マナーの普及と交通安全意識の高揚を図るための広報啓発活動に積極的に取り組んでまいります。

交通事故のない、そして、県民の皆さんが安心して暮らせる安全な新潟の実現に向け、当協会は本年も各種交通安全活動に全力で取り組むこととしておりますので、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとりまして、この新しい年が幸多い年 でありますよう、心からご祈念申し上げまして、 新年のご挨拶とさせていただきます。









地区交通安全協会会長

畔柳 光男 斎藤 敏之 (新 潟 中) (西蒲地区) 洋一 (新 潟 東) 小栁 孝礼 星山 (燕 市) 古俣 侃 (新 潟 西) 片野 正之 (加茂地区) 中野 勇 (江南地区) 小林 辰美 (見附地区) 範弘 (新潟北) 小林 宏一 佐藤 (長岡地区) 向山廣太郎 (佐渡地区) 山谷 一郎 (栃 尾) 櫻井 賢七 (新発田地区) 浩 倉品 (与板地区) 悦郎 (村上地区) 浅井 强 加藤 (小千谷地区) 平野 庄一 (胎内市) 貝瀬 甲一 (魚 沼 市) 一久 (阿賀野市) 石栗 佐藤 和男 (南 魚 沼) 吉平 (東蒲原郡) 齋藤 鈴木 登 (十日町地区) 今井 川口 幸平 (五泉市) 貢 (柏崎地区) 鬼島 橋本 洋一 基伸(秋葉区) (上 加藤 敏敦 (三条市) 小池 義徳 (妙高地区) 小原 久義 (新潟南区) 幸洋 後藤 (糸魚川地区)

令和5年全国交通安全 年間スローガン

◎ 最優秀作(内閣総理大臣賞)

★運転者(同乗者を含む)に呼びかけるもの 運転は

ゆとりとマナーの 二刀流

板 垣 宏

★歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの **自転車に**

> 乗るなら必ず ヘルメット 野 澤 蓮 種

★子どもたちに交通安全を呼びかけるもの ペだるこぐ

ぼくのあいぼう「へるめっと

田子惺琉



新年のご挨拶

新潟県知事 花 角 英

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えの ことと心からお慶び申し上げます。

昨年5月、県民の皆様から再び信任をいただき、 2期目の県政運営に取り組んでおります。県民の皆 様の安全と安心を確保することを第一に、経済社会 に活力のある新潟県、子育てに優しい暮らしやすい 新潟県を目指し、「住んでよし、訪れてよしの新潟県」 の実現に向け最大限の取組を進めてまいりたいと思 います。

交通安全対策につきましては、交通安全思想の普 及徹底や道路交通環境の整備等を推進することによ り、全ての県民の皆様が安心して利用できる安全で 快適な交通社会の実現を目指してまいります。

さて、昨年の県内における交通事故の発生状況に つきましては、死者数が昭和21年以降最少であった 一昨年から増加し、65歳以上の高齢者の死者数が大 幅に増加したことが大きな要因となっております。

また、死者数に占める高齢者の割合が19年連続で 過半数を占めているほか、高齢運転者による加害事 故の全事故に占める割合も増加傾向にあることから、 高齢者の交通事故防止対策が重要な課題となってお ります。

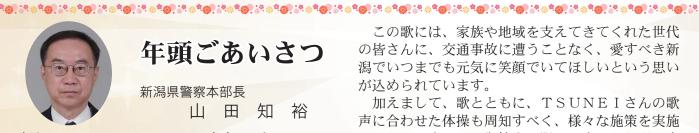
そのため、県では、「高齢者交通事故防止運動」を実 施するとともに、ラジオ等による広報や講習会など 各種啓発活動を積極的に展開して、高齢者事故防止 対策を重点として取り組んでおります。

皆様も、高齢者が被害者となる交通事故を防ぐた め、高齢者の立場に立った優しい運転を一層心がけ、 実践していただきたいと思います。また、高齢ドラ イバーの方々におかれましても、ご自身の運転技能 を正しく理解していただき、より一層の安全運転に 努めていただきたいと思います。

悲惨な交通事故をなくすためには、日々、交通安 全活動にご尽力いただいている関係機関・団体の皆 様のお力添え並びに県民の皆様のご理解が不可欠と なります。

県といたしましては、引き続き、新潟県交通安全 協会並びに各地区交通安全協会をはじめとした関係 機関・団体と緊密な連携を図り、交通事故防止に取 り組んでまいりますので、今後とも皆様からご理解 とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し 上げます。

終わりに、皆様が交通事故のない安全で安心な1年 を過ごされますことをお祈り申し上げ、新年のご挨 拶といたします。



年頭ごあいさつ

新潟県警察本部長 山田 知

新年、明けましておめでとうございます。 皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えに なられましたこととお慶び申し上げます。

公益財団法人新潟県交通安全協会並びに各地区交 通安全協会の皆様には、昨年中、交通安全への取組 をはじめ、警察業務の各般にわたり深い御理解と御 支援を賜りましたことを、心より御礼申し上げます。

また、県民の皆様には日頃より県警察の交通事故 防止活動に御理解、御協力をいただき、誠にありが とうございます。

さて、昨年の県内における交通事故は、発生件数、 負傷者数は17年連続で減少しましたが、非常に残念 なことに死者数が増加しました。

交通事故で亡くなった方の無念さを思いますと、 ただ御冥福をお祈りするばかりでありますが、依然 として、交通死亡事故に占める高齢者や歩行者の割 合が高いことなど、本県における安全な道路交通の 実現には、取り組むべき課題が多くあるものと認識 しております。

県警察では、今後、更に交通事故を減少させていく ための施策の一つとして、南魚沼市出身のシンガー ソングライター、TSUNEI さんに交通安全ソン グ、「ゆっくり行こう」を作詞・作曲していただきま した。

この歌には、家族や地域を支えてきてくれた世代 の皆さんに、交通事故に遭うことなく、愛すべき新 潟でいつまでも元気に笑顔でいてほしいという思い が込められています。

加えまして、歌とともに、TSUNEIさんの歌 声に合わせた体操も周知すべく、様々な施策を実施 しておりますので、御協力を賜りますようお願い申 し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染症により、社会の 情勢は大きく変化しましたが、いかに社会が変化し ようとも交通安全の重要性が変わることはありませ

悲惨な交通事故を1件でも減少させるべく、貴協 会を始めとした関係機関・団体の皆様方と更に連携 を図り、より一層、交通事故防止対策に取り組んで まいりたいと考えておりますので、引き続きまして の格別の御理解と御協力を賜りますようお願い申し 上げます。

結びに、交通安全協会のますますの御発展と、県 民の皆様の御健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶 とさせていただきます。





世界文化遺産登録に向けた 「交通マナーアップ」のおもてなし

一般財団法人佐渡地区交通安全協会 会 長 向 山 廣太郎

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族共ども穏やかな新春をお迎え になられたこととお慶び申し上げます。

当協会は、平成23年2月にこれまでの佐渡地区交通 安全協会と佐渡東部交通安全協会が合併し、佐渡に ひとつの一般財団法人佐渡地区交通安全協会となっ て、現在に至っています。

佐渡全域を10支会で構成する当協会では、昨年も コロナ禍で制約を受けるなか感染予防に配意しつつ、 街頭監視・広報・運転者講習会など地域の事故実態 に沿った、交通安全活動を実施してまいりました。

さて、市内の交通事故は減少傾向にありますが、 高齢化に伴い人身事故に占める高齢者関与の割合が 増加傾向にあることから、高齢者対策が喫緊の課題 となっております。当協会もこうした状況を踏まえ、 警察のご指導のもと市と共催で体験型交通安全教室 を開催するなど、高齢者交通事故防止を重点に取組 んでまいります。

また、「佐渡島(さど)の金山」世界文化遺産登録 を見据え、国内外から多くのお客さまの観光が見込 まれます。当協会といたしましては市内の「交通マ ナーアップ」をおもてなしのひとつと捉え、市民全 体へ呼掛けを行いより一層の安心・安全な地域づく りに努めて参りたいと考えております。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上 げまして、新年の

ご挨拶といたしま



令和4年度交通栄誉賞 「緑十字金章・銀章」等の表彰

全日本交通安全協会の各種表彰は、長年にわたって交通安全に尽力された功労者や優良運転者、また交通事故防止に 熱心に取組んでこられた団体などに授与されるものです。(表彰者 警察庁長官・一般財団法人全日本交通安全協会長)



交通栄誉章(緑十字金章)



◆ 交通栄誉章(緑十字銀章)

〇交诵安全功労者



髙橋多一郎 様 (十日町)

○優良安全運転管理者



風間 修一様



有本八千代 様

○交诵安全功労者

- ・加藤 敏敦 様(三条)
- ・武石 幸江 様 (見附)
- 渡邊 昂永 様(糸魚川)
- ・仲野 武夫 様 (加茂)
- ・渡邊 隆 様 (新潟東)
- ・山田 信子 様 (江南)
- ・畔柳 光男 様 (西蒲)
- ・髙橋清一郎 様 (十日町)
- ・髙橋カズ子 様(南魚沼)
- ・山本 代蔵 様(西蒲)

○優良安全運転管理者等

- 博 様 (加茂) 山本
- •石井 義孝 様(柏崎)

○全日本交通安全協会会長単名表彰

- ○交通安全優良団体
- ○交诵安全優良学校
- ○優良交通安全協会
- 公益財団法人十日町地区交通安全協会黄桜隊
- ○交通安全優良事業所 · 株式会社松山組 · 株式会社富岡鉄工所
 - 新発田中央高等学校
 - ·公益財団法人阿賀野市交通安全協会
- ○優良安全運転管理者協議会 ・公益財団法人西蒲地区交通安全協会安全運転管理者部会

令和4年度 第1回 交通安全高齢者自転車大会の結果

昨年10月22日(土)新潟市黒埼地区総合体育館において、5チーム15名 の65歳以上の高齢者が参加し、同体育館内において設定されたコースを 法規走行する方式および学科テスト等で競技を実施した。

【結果】

団体優勝:江南チーム 準 優 勝:秋葉チーム

第 3 位: 西蒲チーム

個人優勝:中村 実様(江南) 準 優 勝:畔柳 光男 様(西蒲)

第 3 位:高橋 正義 様(江南)



信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況

各都道府県2箇所ずつの信号機が設置されていない横断歩道を通過する車両を対象に調査を実施した結果、次の とおりであった。

○ 停止率の高い県

長野(82.9%)兵庫(64.7%)山梨(64.6%)静岡(60.8%)熊本(57.3%)

○ 停止率の低い県

沖縄(20.9%)和歌山(22.5%)京都(23.5%)佐賀(25.1%)北海道(25.2%) ちなみに新潟県は北海道に次いでワースト6位の25.7%であった。

本県の一時停止状況 (5年間)

区分	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
停 止	率	13. 8%	36. 2%	49. 4%	37.3%	25. 7%
順	位	9 位	5 位	4 位	16 位	42 位
全国平均		8.6%	17. 1%	21. 3%	30.6%	39. 8%

横断しようとする歩行者がある場合は、横断歩道の手前で必ず一時停止し、通行の妨げとならないようにするほ か、明らかに横断しようとする者がいない場合を除き、横断歩道の手前で停止できるようあらかじめ速度を落とす よう心がけましょう。(出典:JAFホームページ参照)

交通安全グッズ 交通事故防止

「ぐりぷペ(クマ)」

人気商品!

大きめサイズでかわいい反射マスコット 390cd/lux/mの高輝度反射布使用

全身光ってよく目立ちます

価格 250円

~ お申込みは新潟県交通安全協会へ~

(275円税込)







知っていますか?赤色TSマーク



自転車安全整備士番号 46000000

点検 31 年 4 月 1 日

もしもの時の1億円

TSマークを貼った自転車なら 安心の保険がついています。この マークのある自転車安全整備店に あ問い合わせ下さい。

赤色TSマーク付帯保険

賠償責任補償(限度額) 傷害補償

死亡・重度後遺障害 入院15日以上の傷害 被害者見舞金

律100万円 -律 10万円

入院15日以上の傷害

一律 10万円



公益財団法人 日本交通管理技術協会

TS マーク

検索

〒 162-0843 東京都新宿区市谷田町 2 丁目 6番 エアマンズビル市ヶ谷 TEL.03-3260-3621 URL http://tsmark.jp/

般財団法人 全日本交通安全協会



の賠償責任を補償!

(プランD·E·Fの場合)

詳しくはホームページを…

一般財団法人 全日本交通安全協会

検索